スマホアプリで避難誘導? - 西日本防災システム

2013 07

某保険会社はこのたび、巨大地震などの災害で通信が遮断されても、最寄りの避難所まで誘導できるスマートフォン向けアプリを開発したと発表しました。

南海トラフ巨大地震の発生が懸念される中、災害時の情報サービスが拡充されます。

安全運転をサポートする同社のアプリ「スマ保」の新たな機能「<mark>災害時ナビ</mark>」として加わるようです。8月下旬から希望者は誰でも無料でダウンロードできるそうです。詳しい内容は把握していませんが、次の様なアプリだそうです。

利用者は、災害前に自宅や勤務先など頻繁に立ち寄る場所にいる時に、アプリが持つGPS機能を使って位置情報を取得し、保存しておきます。

「<mark>災害時ナビ</mark>」には、全国の自治体が指定する11万8000件の避難所のほか、病院などが登録されているそうです。

災害発生時に通信が遮断された場合でも、アプリを起動し、取得した場所の半径25km以内にいれば、スマホのカメラ画面で現在の位置を映し出すと、画面に最寄りの避難所や病院などの方向が表示されるそうです。 一度皆さんもこの

アプリを検索してみてください。有効に使えるのであれば是非 お使い下さい。 保険会社様(一般企業)の御提供ということで、お名前は出しておりません。 そのほかにもたくさんのアプリが出ていますので、あれば便利なものもあるかも!です。



